

組織力強化に向けた自組織の将来構想の整理

5年後の経営目標実現と将来の事業承継を見据えて、組織力の強化と自社のビジョンの整理のため活用

◆作成プロセス ※STEP2・3を繰り返し、内容をブラッシュアップした

STEP1：自社の特徴、これからの経営目標を再確認する

- ・代表取締役のビジョンとこれからの方針を再確認

STEP2：ディスカッションする ※付箋とホワイトボードを活用した

- ・これまでの事業・強み、これから伸ばしていきたい事業を整理
- ・これからの事業における課題感を整理
- ・課題の解決に必要な資源、その獲得にむけた実行策を整理

STEP3：シートを記載する

- ・シートを記載する
- ・事業の位置づけ、自社組織の振り返り、強み弱み・機会脅威、外部環境をフレームワークに記載する（PPM, 7S, SWOT, PEST等を活用）



作成関係者：社長1名、
今後の組織運営を担う社員2名

経営デザインシートを活用した感想・効果

- ・事業継承を進めていくなかで、創業社長と幹部社員が本音で意見交換を行い、自社の分析・将来像について、共通認識を持つことができた。
- ・事業領域整理の過程で、未来に向けた事業分野を特定し、“Plan”だけでなく“Do”へどのように落とし込むか具体化し、戦略的な事業展開を検討することができた。
- ・また、作成された経営デザインシートを社員に示すことで、共通の認識を持つことに活用でき、社員ひとりひとりのキャリアパスの明確化にも役立つと感じた。